

北九州市子ども会育成研究協議会で地域安全マップ作成

～子どもたちとのマップ作成を実演することで、指導者に講習～

日本損害保険協会九州・沖縄支部(委員長：谷口 徹 損害保険ジャパン株式会社 常務執行役員)では、6月28日(日)に福岡県北九州市で開催された「第60回北九州市子ども会育成研究協議会」の講習会で子ども会の指導者に向けた講演等を実施しました。当日は、小学生3名、中学生1名、そして北九州市各区の子ども会の指導者など約40名の参加がありました。

この講習会は、地域の子どもの会活動を進めるうえでの安全教育・安全対策を学習し、推進役となる初級指導者を育成することを目的として、北九州市子ども会連合会が主催、北九州市が共催、北九州市教育委員会が後援して開催されました。

当日は、当支部の古西 朱美 課長代理から「ぼうさい探検隊(※)のすすめ方」というテーマで講演を実施しました。その後、山田 直毅 係長がコーディネーターとなり、協議会に参加した小学生3名、中学生1名とともに、タブレットを使用し、会場となった「夜宮青少年センター」を探検して地域安全マップを作成しました。

指導者からは、「地域の子どもの会に持ち帰る。」や「子どもに防災を考えさせることの重要性を考えさせられた。」、子どもからは「タブレットを触るのが楽しかった。」などの声がありました。

九州・沖縄支部では、関係機関や教育機関とともに、子どもたちの地域活動を推進しながら、地域の安全・安心の向上に資する活動を実施してまいります。

※ぼうさい探検隊とは

子どもたちが楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、実践的な安全教育プログラム。2004年度から「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を開催し、今回で23回目。自治体や行政等への提言により実際に危険箇所が改善された事例もあり、地域安全力向上の一助になっている。



タブレットを使用した探検中の写真撮影



作成したマップの発表



古西課長代理による講演



山田係長による探検中の説明

<お問い合わせ先>日本損害保険協会九州・沖縄支部 古西朱美、山田直毅 (TEL:092-771-9766)

損保協会では、HP 等で
様々な情報を発信しています。

公式ホームページ



X 公式アカウント



Youtube
公式チャンネル

